

2021年5月26日20時の
神戸の星空
(3等星まで表示)



この星図を参考に星や星座を探してみよう!

★ 星空の観察方法 ★



- 街の電気の灯りや月の明かりは、手や腕で隠すと、星が見つけやすいよ。
- 星図は空にかざして、方角を合わせて使おう。空に向けるため、東と西が逆になっているよ。

東の空を見たい時には、「東」の文字を下に向けて見てね。



※図中央の☆は、頭の真上=「天頂」です。

北 ほくとしちせい
北斗七星

7個の星が「ひしゃく」のように並んだ特徴的な星の並びが「北斗七星」です。

右の星図を参考にして「北極星」を探してみよう!

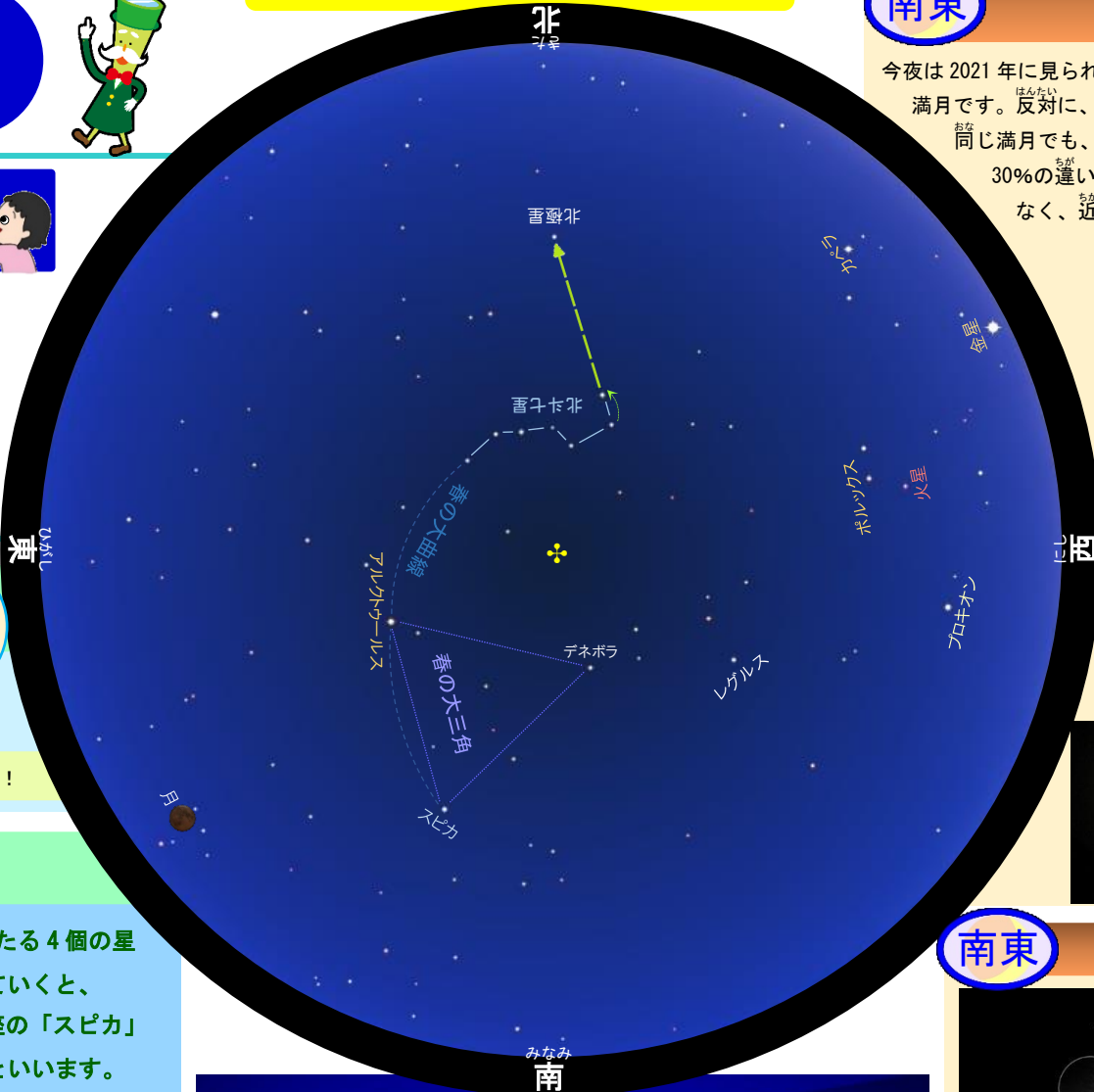


南東 はる だいきょくせん
春の大曲線

「北斗七星」をひしゃくに例え、柄の部分にあたる4個の星の並びから、そのままカーブにそって伸ばしていくと、うしかい座の「アルクトゥールス」、おとめ座の「スピカ」に至ります。この星の並びを「春の大曲線」といいます。

南 だいさんかく
春の大三角

橙色に輝くうしかい座の1等星「アルクトゥールス」、青白く輝くおとめ座の1等星「スピカ」、白く輝くしし座の2等星「デネボラ」を結んでできる三角形の星の並びを「春の大三角」といいます。



南東

今年最大の満月

今夜は2021年に見られる満月の中では、最も見かけの大きさが大きな満月です。反対に、今年最も見かけの小さな満月は、12月19日です。同じ満月でも、最大と最小では、大きさが約14%、明るさが約30%の違いがあります。これは、地球と月の距離が一定ではなく、近い時もあるれば、遠い時もあるからです。

2021年 満月の大きさ(最大と最小) イメージ図



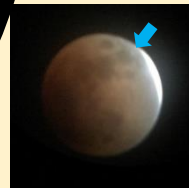
最大 5月26日 最小 12月19日

(月の画像: StellaNavigator11 / AstroArts)

南東 ターコイズフリンジ

皆既を迎える少し前と後には、影との境目が青みを帯びて見えることがあります。

これは「ターコイズフリンジ」または「ブルーベルト(ブルーバンド)」とも呼ばれ、通常の月の満ち欠けでは見られない「月食」の時ならではの現象のひとつです。



(写真・バンドー神戸青少年科学館)

南東

皆既月食の色

ダンジョンのスケール(尺度)



(画像: 国立天文台)

赤銅色に輝く皆既中の月、じつは月食の度に違って見えます。大気中のチリや水蒸気などの影響を受けて色や明るさが変わります。色の見本は、フランスの天文学者ダンジョンが設定したもので、「ダンジョンのスケール(尺度)」といっています。

